

5 大阪の商業・サービス業

大阪は、商人の街として発展し、近世は、日本全国の商業・流通の中心地として繁栄してきました。しかし、近年は卸売業、小売業とも商店数は減少傾向にあり、特に大規模店舗小売業の台頭やIT化の進展によって、商業とりわけ中小の小売業や卸売業を取り巻く環境は大きく変化しています。一方、サービス業については、経済のサービス化の進展とともに、産業に占めるウェイトは高まっています。

ここでは、卸売業、小売業の事業所数や年間販売額などについて、これまでの推移や現状を示すとともに、業態別の小売業の店舗数等を取りあげています。また、サービス業では、事業所数や年間売上高などについて、主要地域との比較等を示しています。